

平成30年度工事		部長	課長	係長	精査主任	設計	念書浄書	
<u>米子市住吉体育館改築建築主体工事 内訳書</u>								
金 _____ 円也					工期	契約日 ~ 平成31年 3月 8日		
					工事場所	米子市旗ヶ崎七丁目17番36号		
					建築面積	1245.79 m <sup>2</sup>		
					延べ面積	1304.93 m <sup>2</sup>		
工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
A	直接工事費			1	式			
B	共通費							
	共通仮設費			1	式			監理事務所補正あり
	現場管理費			1	式			産廃処分税計上
	一般管理費等			1	式			契約保証費計上
	計							
	工事価格							
	消費税及び 地方消費税相当額			1	式			
	総合計							



工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
a	新営工事							
a)	一般工事							
a)-1	建築主体工事							
a)-1-1	体育館建築工事 (鉄骨工事以外)			1	式			
a)-1-2	体育館鉄骨工事			1	式			
	小 計							
a)-2	外構工事							
a)-2-1	駐輪場工事			1	式			
a)-2-2	雑工事			1	式			
a)-2-3	植栽工事			1	式			
	小 計							
	建築主体工事(鉄骨工事以外)			1	式			
	建築主体工事(鉄骨工事)			1	式			
	a)一般工事 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)	その他工事							
b)-1	体育器具工事			1	式			
b)-2	舗装工事			1	式			
b)-3	解体撤去工事			1	式			
b)-4	解体工事発生材運搬費			1	式			
	b)その他工事 計							
c)	発生材処分費							
c)-1	改築工事分			1	式			
c)-2	解体工事分			1	式			
	c)発生材処分費 計							
	a 新営工事 計		(a+b+c)	1	式			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)-1-1	体育館建築工事 (鉄骨工事以外)							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	土工事			1	式			
3.	地業工事			1	式			
4.	鉄筋工事			1	式			
5.	コンクリート工事			1	式			
6.	型枠工事			1	式			
7.	既製コンクリート工事			1	式			
8.	防水工事			1	式			
9.	石・タイル工事			1	式			
10.	木工事			1	式			
11.	屋根及び樋工事			1	式			
12.	金属・外壁工事			1	式			
13.	左官工事			1	式			
14.	木製建具工事			1	式			
15.	金属建具工事			1	式			



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	直接仮設工事							
	遣り方			1,246	m <sup>2</sup>			
	墨出し			1,305	m <sup>2</sup>			
	養生			1,305	m <sup>2</sup>			
	整理清掃後片付け			1,305	m <sup>2</sup>			
	外部足場(手すり先行方式)	布枠900 H12.0m以下	運搬共	1,355	m <sup>2</sup>			
	安全手すり(手すり先行方式)		運搬共	192	m			
	外部仕上足場(脚立並列)	階高4.0m以下	運搬共	150	m <sup>2</sup>			
	内部足場(手すり先行方式)	布枠600 H12.0m以下	運搬共	833	m <sup>2</sup>			
	安全手すり(手すり先行方式)		運搬共	222	m			
	内部仕上足場	階段室	棚足場 運搬共	7.8	m <sup>2</sup>			
	内部足場(脚立並列)	階高4.0m以下	運搬共	334	m <sup>2</sup>			
	内部足場(ローリング足場)	W=1.50 H=8.50(5段)	架払手間、運搬共	766	m <sup>2</sup>			
	鉄骨吊足場		架払手間、運搬共	906	m <sup>2</sup>			
	次頁へ続く							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2.	土工事							
	根切り		深さ2.5m程度 布、つぼ堀	707	m3			
	埋戻し	B種		360	m3			
	杭間さらい		既製コンクリート杭 φ300～600	39.0	本			
	盛土	B種		93.7	m3			
	残土積込み			468	m3			
	残土運搬費		10t車 距離15.5km以下	468	m3			
	床付け			339	m <sup>2</sup>			
	砂利地業	再生碎石	基礎下	30.7	m3			
	砂利地業	再生碎石	土間下	59.7	m3			
	土間下防湿シート敷	t0.15	ポリエチレンフィルム	1,013	m <sup>2</sup>			
	土間下断熱材敷き	t25	ポリスチレンフォーム	17.7	m <sup>2</sup>			
	土工機械運搬			1	往復			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3.	地業工事							
	杭工事(プレボーリング拡大根固め工法)							
	<材料費>							
	JP-NPH	L=8m	Φ500-400 A種	3.0	本			
	PHC	L=8m	Φ400 B種	3.0	本			
	JP-NPH	L=8m	Φ500-400 A種	12.0	本			
	PHC	L=8m	Φ400 B種	12.0	本			
	JP-NPH	L=8m	Φ440-300 A種	12.0	本			
	PHC	L=8m	Φ300 C種	12.0	本			
	JP-NPH	L=8m	Φ440-300 A種	12.0	本			
	PHC	L=8m	Φ300 C種	12.0	本			
	杭降し費			1.0	式			
	<施工費>							
	機械器具組立解体費		ラフター式杭打機1台	1.0	式			
	機械器具運搬費			1.0	式			
	次頁へ続く							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	掘削施工費 φ440		ヤットコ長26m含む	410.0	m			
	掘削施工費 φ500		ヤットコ長17m含む	257.0	m			
	バックホウ損料			9.0	日			
	発電機損料			9.0	日			
	その他運搬費		無溶接接手資材、他	1.0	式			
	サイロ運賃・仮設費			1.0	基			
	試験掘施工費			1.0	式			
	技術管理費			1.0	式			
	残土固化処理費			215.0	m <sup>3</sup>			
	回転埋設用金具		Φ300	24.0	set			
	回転埋設用金具		Φ400	15.0	set			
	無溶接接手金具		Φ300	24.0	個			
	無溶接接手金具		Φ400	15.0	個			
	セメントミルク圧縮試験費			6.0	set			
	データ処理費			1.0	式			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4.	鉄筋工事							
	異形鉄筋	SD295A	D10	12.6	t			
	異形鉄筋	SD295A	D13	24.9	t			
	異形鉄筋	SD295A	D16	3.0	t			
	異形鉄筋	SD345	D19	30.0	kg			
	異形鉄筋	SD345	D22	3.7	t			
	異形鉄筋	SD345	D25	18.9	t			
	鉄筋加工組立			60.6	t			
	鉄筋運搬	10t車		60.6	t			
	鉄筋ガス圧接		D22+D22	36	か所			
	鉄筋ガス圧接		D25+D25	485	か所			
	溶接金網敷		6φ 150x150	227.0	m <sup>2</sup>			
	柱頭スタッド溶接		6-D13x520 39set	234.0	本			
	スクラップ控除	H2	屋内運動場部鉄筋	1.7	t			
	鉄筋開口補強金物		Φ150	3.0	組			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
5.	コンクリート工事							
	普通コンクリート	FC=18 S=15	捨てコンクリート	17.0	m3			
	普通コンクリート	FC=21+3 S=15	土間スラブコンクリート	29.9	m3			
	普通コンクリート	FC=21+3 S=15	基礎躯体コンクリート	432	m3			
	普通コンクリート	FC=21+3 S=18	1Fコンクリート	13.0	m3			
	普通コンクリート	FC=21+3 S=15	体育器具基礎	3.4	m3			
	コンクリート打設手間	ポンプ打設	捨てコンクリート	17.0	m3			
	コンクリート打設手間	ポンプ打設	土間スラブコンクリート	29.9	m3			
	コンクリート打設手間	ポンプ打設	基礎コンクリート	408	m3			
	コンクリート打設手間	ポンプ打設	デッキ上	23.8	m3			
	コンクリート打設手間	ポンプ打設	腰壁、パラペット	13.0	m3			
	ポンプ圧送費			491	m3			
	ポンプ圧送基本料金			6	回			
	コンクリート打設手間	人力	体育器具基礎	3.4	m3			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
6.	型枠工事							
	普通合板型枠	基礎部		761	m <sup>2</sup>			
	普通合板型枠	1F		7.2	m <sup>2</sup>			
	打放し合板型枠	B種	基礎部	221	m <sup>2</sup>			
	打放し合板型枠	B種	地上部	7.8	m <sup>2</sup>			
	メッシュ型枠		運搬費込み	541	m <sup>2</sup>			
	型枠廃材処分費			997	m <sup>2</sup>			
	打放し面処理	B種	コーン処理、部分目違い払い	229	m <sup>2</sup>			
	型枠運搬	10t車	30km程度	997	m <sup>2</sup>			
	計							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
8.	防水工事							
	<外部>							
	ウレタン塗膜防水(平場)	t3.0	断熱工法	20.8	m <sup>2</sup>			
	ウレタン塗膜防水(立上)	t3.0	密着工法	7.8	m <sup>2</sup>			
	アルミ防水押えAngel			19.6	m			
	SUS脱気筒			1	ヶ所			
	シーリング(巾木目地)	PU-2 10×10	ポリウレタン	58.5	m			
	シーリング(建具周囲)	MS-2 15×10	変成シリコン系	458.0	m			
	シーリング(建具周囲)	MS-2 20×10	変成シリコン系	3.0	m			
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
9.	石・タイル工事							
	<外部>							
	定礎石		花崗岩 t30 600x450 掘り込み文字	1.0	ヶ所			
	ポーチ床 磁器質タイル貼り	150角		10.7	m <sup>2</sup>			
	ポーチ床 段鼻タイル	150角(タレ付)		14.3	m			
	ポーチ床 視覚障害者用タイル	300角		2.3	m <sup>2</sup>			
	アリーナ階段 段鼻タイル			60.3	m			
	<内部>							
	床 磁器質タイル貼り	150角	玄関	5.5	m <sup>2</sup>			
	床 視覚障害者用タイル	300角		1.1	m <sup>2</sup>			
	汚垂石	W600		2.8	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
10.	木工事							
	<構造材>							
	杉 特1等 県産材		45x22	7.16	m3			
	米松 特1等 平割		90x40,120x40	0.13	m3			
	<造作材>							
	杉 上小節 県産材	巾木	105x21	0.41	m3			
	杉 上小節 県産材	建具枠	195x45	0.11	m3			
	杉 上小節 県産材	額縁	105x30	0.08	m3			
	杉 上小節 県産材	額縁	128x30	1.03	m3			
	杉 上小節 県産材	壁見切	30x21	0.12	m3			
	杉 上小節 県産材	壁見切 (出隅)	45x45	0.07	m3			
	杉 上小節 県産材	下り壁見切	45x50	0.32	m3			
	杉 上小節 県産材	廻縁	30x50	0.33	m3			
	杉 上小節 県産材	框	185x43	0.79	m3			
	タモ集成	建具枠	185X25	0.34	m3			
	次頁へ続く							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	夕モ集成	建具上枠	103X25	0.07	m3			
	夕モ集成	建具上枠	50X50	0.06	m3			
	夕モ集成	縦枠	195X25	0.05	m3			
	大工			143.0	人			
	普通作業員			18.0	人			
	洋釘			37.1	kg			
	構造金物			86.9	kg			
	計							

米 子 市

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
11	屋根及び樋工事							
	<大屋根>							
	高耐久フッ素樹脂塗装ガルバリウム鋼板嵌合式豎葺	t0.5	遮熱塗料塗 不燃ペフ裏貼	1,050	m <sup>2</sup>			
	軒先唐草	屋根同材		70.2	m			
	ケラバ唐草	屋根同材		59.7	m			
	軒先水切	屋根同材		70.2	m			
	破風板	屋根同材	H300	59.7	m			
	取合水切	屋根同材		1.2	m			
	棟押え	屋根同材		34.5	m			
	雪止め金物		L-50x50x5 溶融亜鉛メッキ 取付金具 SUS	276	m			
	遮熱フィルム			1,050	m <sup>2</sup>			
	ゴムアス防水シート	t1.0		1,050	m <sup>2</sup>			
	岩綿吸音耐火化粧野地板	t30		1,050	m <sup>2</sup>			
	<下屋屋根>							
	高耐久フッ素樹脂塗装ガルバリウム鋼板嵌合式豎葺	t0.5	遮熱塗装 不燃ペフ裏貼	120.0	m <sup>2</sup>			
	次頁へ続く							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	高耐久フッ素樹脂塗装ガルバリウム鋼板段葺 幅175	t0.5		111.0	m <sup>2</sup>			
	隅谷	SUS		18.8	m			
	軒先唐草	屋根同材		18.9	m			
	軒先唐草 (谷樋取合)	屋根同材		37.6	m			
	ケラバ唐草	屋根同材		21.8	m			
	軒先水切	屋根同材		18.9	m			
	破風板	屋根同材	H200	21.8	m			
	取合水切(水上)	屋根同材		25.9	m			
	取合水切(流れ)	屋根同材		6.8	m			
	棟押え	屋根同材		10.3	m			
	雪止め金物		L-50x50x5 溶融亜鉛メッキ 取付金具 SUS	47.7	m			
	遮熱フィルム			231	m <sup>2</sup>			
	ゴムアス防水シート	t1.0		231	m <sup>2</sup>			
	耐火野地板	t18		231	m <sup>2</sup>			
	発生残材処分費		荷下ろしレッカー玉掛	1.0	式			
	次頁へ続く							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	運搬費		ポールトレーラー(小運搬含む)	1.0	式			
	荷揚げ費			1.0	式			
	<樋>							
	塩ビカラー角型軒樋	W150	SUS受け金物共	18.9	m			
	塩ビカラー 縦樋	VP 100φ	SUS掴み金物共	73.7	m			
	塩ビカラー 縦樋	VP 75φ	SUS掴み金物共	16.0	m			
	カラーアルミ 縦樋	75φ	バンドレス金物	3.3	m			
	樋下カバー		塩ビφ100用	9	か所			
	樋下カバー		塩ビφ75用	4	か所			
	樋下カバー		カラーアルミ φ76用	1	か所			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
12.	金属・外壁工事							
	<外部>							
	ルーフトレン		SUS製 横引き 100φ	1	か所			
	オーバーフロー菅		SUSΦ50x2.0 L=100 両側90° エルボ	1	か所			
	アルミ笠木	W200	カラーアルミ 既製品	15.6	m			
	同上 コーナー			2	か所			
	同上 小口塞ぎ			1	か所			
	屋上点検口		SUS製 600角	1	か所			
	ステンレスタラップ	H=1.8m	安全ガード付	1	か所			
	外壁 アルミスパンドレル張(K型)	t0.6	防湿シート共	557	m <sup>2</sup>			
	外壁 アルミスパンドレル張(K型)	t0.6	(色違い)防湿シート共	45.2	m <sup>2</sup>			
	外部3方枠		カラーアルミt0.8曲げ加工	134	m			
	角当(スパンドレル出隅)		カラーアルミt0.6	23.8	m			
	壁水切		カラーアルミ押出形成品 W70	36.3	m			
	土台水切		カラーアルミt1.0曲げ加工	142	m			
	次頁へ続く							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	下端笠木	W70	カラーアルミ押出形成品	113.0	m			
	軒天見切		アルミt1.2曲げ加工 焼付塗装	63.1	m			
	換気フード		SUS製t1.2焼付塗装 2940x1550x400D	2	か所			
	床下換気口		SUS製 200x400	13	か所			
	アルミ庇		既製品 出巾900 L2500	1	か所			
	ポーチ庇 アルミ接着ハニカムパネルt53		高温型フッ素樹脂焼付塗装 W2895xL14600 アルミ軒樋共	1	か所			
			落とし口 ステンレスメッシュ75 φ共					
	館名文字	250角	SUS製 箱文字 焼付塗装 SUSボルト 浮かし取付	5	文字			
	靴ふきマット		SUS製 600x1200	1	か所			
	ポーチ スロープ手摺		SUS304相34.0x1.65 #400 29.5 m 支柱(手すり同材)H800 27ヶ 所	1	式			
	アリーナ スロープ手摺		SUS304相34.0x1.65 #400 支 柱(手すり同材)H800 @900	15.1	m			
	SUSグレーチング	W250用	細目ノンスリップ 歩行用 受枠共	3.0	m			
	天井点検口	アルミ 額縁タイプ	450×450	1	か所			
	軽量鉄骨天井下地	25型	.@300 インサート共	139	m <sup>2</sup>			
	同上振れ止め補強	25型	ふところ高1.5m以上	54.1	m <sup>2</sup>			
	次頁へ続く							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	同上開口部補強	25型	450x450	1	か所			
	<内部>							
	床見切		SUS304 t1.2 60x30 HL	4.4	m			
	床見切		SUS304 t1.2 75x25 HL	3.1	m			
	杳摺金物		SUS304 t1.2 245x25 HL	10.0	m			
	床下点検口		SUS製 600x600	2.0	か所			
	ステンレス巾木	H100	SUS304 t1.0 HL	38.9	m			
	面台		SUS304 t1.2 100x25	7.1	m			
	面台		SUS304 t1.2 145x25	0.8	m			
	ハンスリップ金物	幅35	SUS ゴムタイヤ入り	19.7	m			
	階段手摺		アルミ押出型材Φ34.0(壁付)	4.6	m			
	床コーナーアングル		SUS L-50x50x4	5.9	m			
	SUSタラップ		W350 H3000	2	か所			
	SUSタラップ		W350 H1350	1	か所			
	次頁へ続く							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	SUSタラップ		W400	3	か所			
	ポール立		スチール製 3100x500x 2500 ゴムマット共	1	か所			
	モップハンガー		8本掛 既製品 1400x55x 57	1	か所			
	軽量鉄骨壁下地		50形 @300	18.2	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨壁下地		65形 @300	819	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨壁下地		100形 @300	268	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨壁 開口補強		100形 900x2000	8	か所			
	軽量鉄骨壁 開口補強		100形 1200x2000	2	か所			
	軽量鉄骨壁 開口補強		100形 1800x2000	7	か所			
	軽量鉄骨天井下地	19型	ふところ1.5m未満 @225 インサート共 デッキ下	193	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨天井下地	19型	ふところ1.5m未満 @300 インサート共 デッキ下	102	m <sup>2</sup>			
	同上振れ止め補強	19型	ふところ1.5m以上	98.4	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨下がり壁下地	19型	H300~500	105.0	m			
	軽量鉄骨天井開口部補強	19型	450x450	16	か所			
	軽量鉄骨天井開口部補強	19型	315x315	3	か所			
	次頁へ続く							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
13.	左官工事							
	<外部>							
	床 モルタル塗り	金ごて仕上	直仕上	16.6	m <sup>2</sup>			
	段部 モルタル塗り	金ごて仕上		39.5	m <sup>2</sup>			
	床 コンクリート直均し仕上げ	金ごて仕上	防水下地	20.8	m <sup>2</sup>			
	床 モルタル塗り	ほうき目仕上		29.8	m <sup>2</sup>			
	溝 モルタル塗り	金ごて仕上	糸幅≒450	3.0	m			
	幅木 モルタル塗り	金ごて仕上	高さ100	51.5	m			
	床 タイル下地モルタル塗り	木ごて仕上		15.2	m <sup>2</sup>			
	笠木 モルタル金ごて仕上げ		W200 (スロープ立上)	43.0	m			
	腰壁天端 コンクリート金ごて仕上げ		W150 (アリーナ3方)	119.0	m			
	笠木下天端 コンクリート金ごて仕上げ		W150 (階段室)	20.0	m			
	建具廻り防水モルタル詰め	外部		20.0	m			
	次頁へ続く							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	<内部>							
	床 コンクリート直仕上	金ごて仕上	防水下地	86.6	m <sup>2</sup>			
	床 コンクリート直仕上	金ごて仕上	鋼製床組下	894.0	m <sup>2</sup>			
	床 セルフレベリング	t10	セメント系	286.0	m <sup>2</sup>			
	床 モルタル塗り	金ごて仕上	塗仕上下地	23.1	m <sup>2</sup>			
	床 モルタル塗り	木仕上	一般タイル下地	8.3	m <sup>2</sup>			
	階段踏み面 モルタル塗り	金ごて仕上		6.3	m <sup>2</sup>			
	建具廻りモルタル詰め	内部		21.2	m			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
14.	木製建具工事							
	WHD-1 片引きハンガー戸	杉板F	アルミガリ付 675×2200	2	か所			
	WHD-2 片引きハンガー戸	杉板F	アルミガリ付 850×2200	2	か所			
	WHD-3 片引きハンガー戸	杉板F	アルミガリ付 800×2200	2	か所			
	WHD-4 片引きハンガー戸	杉板F	アルミガリ付 800×2200	2	か所			
	WHD-5 片引きハンガー戸	杉板F	900×2200	1	か所			
	WHD-6 引き分ハンガー戸	杉板F	1850×2200	2	か所			
	WHD-7 引き分ハンガー戸	杉板F	2050×2200	1	か所			
	WHD-8 引き分ハンガー戸	杉板F	アルミガリ付 1750×2200	1	か所			
	WW-1 4枚引違い窓	杉角材	1950x1200	1	か所			
	WW-2 引違い窓	杉角材	1200x1100	1	か所			
	金物費			1	式			
	取付費			1	式			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
15.	金属製建具工事							
1	アルミ製建具			1	式			
2	軽量鋼製建具			1	式			
3	トイレブース			1	式			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1	アルミ製建具							
	AD-1 ランマFIX窓付引分戸		2770x2675	1	か所			
	AG-1 異形固定ガラリ	(SUS防虫網付)	2940x1437	1	か所			
	AG-2 異形FIX窓付固定ガラリ	(SUS防虫網付)	2940x1437	1	か所			
	AHD-1 引分ハンガードア		4640x2460	1	か所			
	AW-1 ルーバー窓枠		510x1020	3	か所			
	AW-2 片開き窓		510x1000	2	か所			
	AW-3 引違い窓		1600x1300	1	か所			
	AW-4 引違い窓		1720x1300	1	か所			
	AW-5 引違い窓2連		2470x1300	1	か所			
	AW-6 引違い窓		1400x1300	1	か所			
	AW-7 引違い窓FIX窓2段		1100x2100	2	か所			
	AW-8 引違い窓		1600x600	4	か所			
	AW-9 引違い窓FIX窓4連3段		4510x3100	5	か所			
	次頁へ続く							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	AW-9-1 引違い窓FIX窓4連3段	防火設備	4510x3100	7	か所			
	取付調整費			1	式			
	運搬費			1	式			
	小 計							
2	軽量鋼製建具							
	SHD-1 引分体育館用ハンガードア		4390x2350	3	か所			
	SHD-2 引分体育館用ハンガードア		4390x2350	1	か所			
	取付調整費			1	式			
	運搬費			1	式			
	小 計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
16.	硝子工事							
1	サッシ硝子工事							
	合わせガラス		網入磨き板ガラスt6.8+透明ガラスt6 2㎡以下	91.6	㎡			
	網入磨き板ガラス	t6.8	2.18㎡以下	1.0	㎡			
	フロート硝子	t5	2.18㎡以下	1.3	㎡			
	強化ガラス(学校用)	t4	2.00㎡以下	93.4	㎡			
	強化型板ガラス(学校用)	t4	2.00㎡以下	2.1	㎡			
	網入型板ガラス(ルーバー)	t6.8	510x90	39	枚			
	シーリング	シリコン系	5×5	96.8	㎡			
	シーリング	シリコン系	5×5(アルミパネル)	2.2	㎡			
	シーリング	難燃性	6x10	710	m			
	シーリング	難燃性	6x8(アルミパネル)	13.2	m			
	アルミパネル施工費		2.18㎡以下	2.7	㎡			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2	木建硝子工事							
	強化ガラス(学校用)	t4	0.20㎡以下	1.3	㎡			
	強化ガラス(学校用)	t4	2.00㎡以下	5.1	㎡			
	強化型板ガラス(学校用)	t4	2.00㎡以下	1.3	㎡			
	シーリング	シリコン系	5×5	7.8	㎡			
	小計							
	計 (1+2)							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
17.	塗装・吹付工事							
	<外部>							
	ポリウレタン樹脂塗装	鉄骨(樋) 亜鉛メッキ面	プライマー処理共	137.0	m <sup>2</sup>			
	AEP-G塗り	ケイカル面	素地ごしらえ共	139	m <sup>2</sup>			
	防水形複層塗材E塗り	ALC面	下地調整共	352.0	m <sup>2</sup>			
	防水形複層塗材E塗り	コンクリート面	トップコート 下地調整共	162	m <sup>2</sup>			
	<内部>							
	SOP塗り	鉄骨面	素地ごしらえ共	1,660	m <sup>2</sup>			
	ウレタンクリアー塗装(不燃)	木部	素地ごしらえ共	1,015.0	m <sup>2</sup>			
	ウレタンクリアー塗装(不燃)	木部 糸巾300以下	素地ごしらえ共	1,089.0	m			
	ウレタンクリアー塗装(不燃)	木建面	素地ごしらえ共	105.0	m <sup>2</sup>			
	ウレタンクリアー塗装	家具面	素地ごしらえ共	4.3	m <sup>2</sup>			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
18.	内外装工事							
	<外部>							
	軒天 けい酸カルシウム板	t6	目透し張り	139.0	m <sup>2</sup>			
	天井 遮熱フィルム			105.0	m <sup>2</sup>			
	壁 PB t12.5		スパンドレル下	602	m <sup>2</sup>			
	壁 グラスウール充填	t100	24K	869	m <sup>2</sup>			
	<内部>							
	床 長尺塩ビシート貼り	ア2.5	一般部	147.0	m <sup>2</sup>			
	床 長尺塩ビシート貼り	ア2.5	多湿部	137.0	m <sup>2</sup>			
	階段 長尺塩ビシート貼り	ア2.5		10.0	m <sup>2</sup>			
	床 エポキシ樹脂塗床		ローラースチップル工法	23.1	m <sup>2</sup>			
	床 大型積層フローリング張り	t18	カバ桜 特殊品 ウレタン塗装3回塗り、サンダー掛共	894.0	m <sup>2</sup>			
	床 構造用合板	t15		894.0	m <sup>2</sup>			
	床 鋼製床下地	H700		894.0	m <sup>2</sup>			
	次頁へ続く							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	エキスパンションゴム		15×20	190.0	m			
	床下換気口	アルミ製	200x1000	28.0	か所			
	床下点検口	アルミ製	600x600 (アリーナ)	2.0	か所			
	ビニル巾木	H100		137	m <sup>2</sup>			
	ストレッチャーガード	H200	硬質樹脂製	104.0	m			
	壁 石膏ボード張り	ア12.5	突付	275	m <sup>2</sup>			
	壁 石膏ボード継目処理		V目地	177.0	m <sup>2</sup>			
	壁 無機質クロス貼			177.0	m <sup>2</sup>			
	壁 化粧けい酸カルシウム板	ア6	シーリング目地処理	76.4	m <sup>2</sup>			
	壁 同上見切縁	アルミ		27.1	m			
	壁 難燃処理杉板張	t12	(県産材)	328.0	m <sup>2</sup>			
	壁 難燃合板張	t5.5	ラワン	560.0	m <sup>2</sup>			
	壁 難燃合板張	t9	ラワン	15.8	m <sup>2</sup>			
	壁 グラスウール充填	t100	24kg品	67.6	m <sup>2</sup>			
	壁 遮熱フィルム			602	m <sup>2</sup>			
	次頁へ続く							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
19.	ユニット及びその他工事							
	室名札(木製)		平付 80×200 文字サイン	1	か所			
	室名札(木製)		突出 80×200 文字サイン	3	か所			
	室名札(木製)		突出 300×200 文字+ピク ト	1	か所			
	室名札(ピ外サイン)木製		平付 200×200	1	か所			
	室名札(ピ外サイン)木製		突出 200×200	2	か所			
	室名札(ピ外サイン)木製		平付 400×1900	3	か所			
	掲示板	木枠共	900x900	1	か所			
	掲示板	木枠共	1200x900	1	か所			
	ホワイトボード	行事用 木 枠	1800x900	1	か所			
	ミニキッチン		L1200 コンロ無	2	か所			
	ホスピタルカーテン		1900x1600	1	か所			
	ホスピタルカーテン		2450x1600	1	か所			
	吊下げレール		SUS C型	4.4	m			
	次頁へ続く							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	ライニング面台	ポストフォーム	100x25	5.5	m			
	ライニング面台	ポストフォーム	120x25 130x25	2.6	m			
	ライニング面台	ポストフォーム	145x25	0.9	m			
	ライニング面台	ポストフォーム	372x25	1.9	m			
	カーテンボックス	シナ合板t25	198x174	65.5	m			
	器具庫 木製棚		米母 4800x600x1900H 棚板構造用合板t12 3段	1	か所			
	木製格子		杉45x75@90 2940x1062~1437	2	か所			
	消火器BOX (埋込型)			3	か所			
	(家具工事)							
	F-1		W3625xH1920xD400+300	2	か所			
	F-2		W2750xH870xD510	2	か所			
	F-3		身障者用ロッカー	2	か所			
	F-4		W2500xH1800xD350	1	か所			
	F-5		W2000xH1000xD365	1	か所			
	ブラインド	スラット25	横型ギア式	7.5	m <sup>2</sup>			
	次頁へ続く							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	カーテンレール		ステンレス ダブル	65.5	m			
	計							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
I	本体鉄骨工事							
	鋼材費		①参照	1	式			
	補足鋼材費			1	式			
	原寸及び加工図、施工図			102,400	kg			
	工場加工費			102,400	kg			
	錆止費		JIS5621 工場2回	102,400	kg			
	運搬費			102,400	kg			
	取付費・建方費			102,400	kg			
	建方用重機費			102,400	kg			
	現場作業費・相番費			102,400	kg			
	タッチアップ費			102,400	kg			
	機械器具損料			102,400	kg			
	消耗品費			102,400	kg			
	工場管理費			102,400	kg			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
II	附帯工事							
	アンカーセット(8)		CY58M	14	台			
	アンカーセット(4)		PX25W、PX24M	10	台			
	アンカーセット(2)		PX20W、PY20W	34	台			
	ベースプレート座金 現場溶接		122m	48	ヶ所			
	ブレースM20		ターンバックル付 L=3.5	4	ヶ所			
	ブレースM20		ターンバックル付 L=3.6	20	ヶ所			
	ブレースM20		ターンバックル付 L=4.5	4	ヶ所			
	ブレースM20		ターンバックル付 L=4.7	8	ヶ所			
	ブレースM20	亜鉛メッキ	ターンバックル付 L=3.8	8	ヶ所			
	デッキプレート取付工事 費		QL-99-50-12 Z12	196	kg			
	コンクリート止めプレート 取付費			203	kg			
	屋内鉄骨階段製作取付 費			1	式			
	母屋工事費		C-100x50c20x2.3	4,800	kg			
	格子母屋工事費		③参照	1	式			
	次頁へ続く							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	格子母屋受けプレート		D5金物	48	個			
	格子母屋受けプレート		D6金物	24	個			
	バスケットゴール受鉄骨 取付工事費			4	ヶ所			
	胴縁工事費		C-100x50c20x2.3他	13,700	kg			
	玄関庇垂鉛メッキドブ漬 費			2,850	kg			
	摩擦接合部ブラスト処理 費			216	ヶ所			
	外部柱型下地C鋼取付 費			3,050	kg			
	軒樋取付工事費		②参照	1	式			
	超音波探傷検査		自主検査	1	式			
	超音波探傷検査		第三者検査、外観試験共	1	式			
	スクラップ控除	H2	鉄骨工事	3,072	kg			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
①	鋼材費							
	H-150*75*5*7	SS400		939.0	kg			
	H-194*150*6*9	SS400		843.0	kg			
	H-200*100*5.5*8	SS400		2,897.0	kg			
	H-200*200*8*12	SS400		2,565.0	kg			
	H-244*175*7*11	SS400		2,158.0	kg			
	H-250*125*6*9	SS400		11,525.0	kg			
	H-250*250*9*14	SS400		4,480.0	kg			
	H-300*150*6.5*9	SS400		10,199.0	kg			
	H-350*150*7*11	SS400		2,455.0	kg			
	H-400*200*8*13	SS400		1,537.0	kg			
	H-588*300*12*20	SS400		46,717.0	kg			
	[-100*50*5*7.5	SS400		315.0	kg			
	□-100*100*6	SS400		1,605.0	kg			
	次頁へ続く							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	□-150*100*3.2	SS400		1,584.0	kg			
	L-75*75*12	SS400		1,321.0	kg			
	PL-6	SS400		797.0	kg			
	PL-9	SS400		3,283.0	kg			
	PL-12	SS400		999.0	kg			
	PL-16	SS400		1,089.0	kg			
	PL-19	SS400		369.0	kg			
	PL-22	SS400		383.0	kg			
	PL-28	SS400		1,379.0	kg			
	PL-22	SN490C		141.0	kg			
	PL-40	SN490C		1,429.0	kg			
	FB-9	SS400	W25	28.1	kg			
	HTB	S10T	M16-40	712.0	組			
	HTB	S10T	M16-45	360.0	組			
	HTB	S10T	M20-45	1,022.0	組			
	次頁へ続く							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	HTB	S10T	M20-50	61.0	組			
	HTB	S10T	M20-60	592.0	組			
	HTB	S10T	M20-80	1,170.0	組			
	HTB	F8T	M16-45	2.1	kg			
	HTB	F8T	M16-50	21.7	kg			
	HTB	F8T	M20-50 亜鉛メッキ	7.2	kg			
	HTB	F8T	M20-55 亜鉛メッキ	63.4	kg			
	A.BOLT	SS400	M16-400	50.0	本			
	A.BOLT	SS400	M20-550	20.0	本			
	A.BOLT	ABR490	M22-600	40.0	本			
	A.BOLT	ABR490	M30-800	112	本			
	小 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
②	軒樋取付工事							
	H-250*250*9*14	SS400		5170	kg			
	PL-4.5	SS400		504	kg			
	PL-6	SS400		15	kg			
	PL-9	SS400		66	kg			
	PL-12	SS400		76	kg			
	HTB	F8T	M20-50 亜鉛メッキ	15	kg			
	HTB	F8T	M16-45 亜鉛メッキ	4	kg			
	工場加工費・取付費		運搬費共	5840	kg			
	亜鉛メッキ費			5840	kg			
	小 計							





工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	2階ギャラリー手摺工事							
	手摺製作費		□-75x45他	95.0	m			
	扉製作費			2	ヶ所			
	原寸及び加工費			1	式			
	取付・調整・運搬費			1	式			
	小計							
2.	タラップ取付用鋼材							
	補強柱製作取付費		□-100x100x3.2	2	ヶ所			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3.	器具庫ポール立て取付用鋼材							
	補強柱製作取付費		□-100x100x3.2	4	ヶ所			
	小計							
4.	防球ネット取付用金物							
	金物製作費			19	台			
	原寸及び加工費			1	式			
	取付・調整費			1	式			
	小計							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)-2-1	駐輪場新設工事							
	遣り方			22.4	m <sup>2</sup>			
	墨出し			22.4	m <sup>2</sup>			
	養生			22.4	m <sup>2</sup>			
	整理清掃後片付け			22.4	m <sup>2</sup>			
	根切		ツボ堀	14.5	m <sup>3</sup>			
	埋戻		B種 発生土	7.4	m <sup>3</sup>			
	建設発生土運搬		10t車 距離15.5km以下	7.1	m <sup>3</sup>			
	床付け			10.0	m <sup>2</sup>			
	砕石		再生切込砕石	3.7	m <sup>3</sup>			
	異形鉄筋		SD295 D13	82.8	kg			
	鉄筋加工組立		小型構造物	79.6	kg			
	鉄筋運搬		4t車	79.6	kg			
	次頁へ続く							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	溶接金網		6φ x150角	31.2	m <sup>2</sup>			
	普通コンクリート	基礎	Fc-18+3 S-15	1.8	m <sup>3</sup>			
	普通コンクリート	土間	Fc-18+3 S-15	3.1	m <sup>3</sup>			
	コンクリート打設手間	基礎	小型構造物	1.8	m <sup>3</sup>			
	コンクリート打設手間	土間	小型構造物	3.1	m <sup>3</sup>			
	型枠		基礎部	11.9	m <sup>2</sup>			
	型枠運搬		4t車	11.9	m <sup>2</sup>			
	床、コンクリート直均し		床、コンクリート直均し	31.2	m <sup>2</sup>			
	上屋			1.0	棟			
	型枠廃材処分費			11.9	m <sup>2</sup>			
	計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a)-2-3	植栽工事							
	サツキ復旧			12.0	本			
	松復旧		支柱含む	3.0	本			
	生垣復旧		支柱含む	6.2	m			
	計							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)-1	体育器具工事							
	吊下前方折畳式バスケット台		日本バスケットボール協会 検定品	1	対			
	水平引込折畳式バスケット台		フローリング用完全落蓋型	2	対			
	バレー・テニス用床止金具		フローリング用 完全落蓋型	9	個			
	テニス用センターストラップ金具		フローリング用	1	個			
	バドミントン用床止金具		フローリング用 完全落蓋型	12	個			
	防球ネット セパレート用	100mm目	両開ロープ操作式	1	張			
	防球ネット 玄関側上部用	100mm目	固定式	1	張			
	防球ネット 両サイド上部用	100mm目	固定式	2	張			
	防球ネット 玄関用	100mm目	固定式	2	張			
	防球ネット 出入り口用	100mm目	固定式	4	張			
	(メイン)コートライン引き バスケットボール		28.0x15.0m 全線	1	面			
	(メイン)コートライン引き バレーボール6人制		18.0x9.0m コーナーのみ L=4	1	面			
	(メイン)コートライン引き 男子9人制バレーボール		21.0x10.5m コーナーのみ L=4	1	面			
	(メイン)コートライン引き 硬式テニス		23.77x10.97m 全線	1	面			
	次頁へ続く							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)-2	舗装工事							
	コンクリート舗装		コンクリート金ゴテ、誘発目地、土間コンt100、D10@200、碎石t100	92.3	m <sup>2</sup>			
	アスファルト舗装		A5-15	192.0	m <sup>2</sup>			
	誘導ブロック	300角	レジンコンクリート製	10.4	m <sup>2</sup>			
	パーキングブロック		L600	16.0	ヶ所			
	駐車ライン引き		W100 L=40m	1.0	式			
	車いすマーク路面標示			1.0	ヶ所			
	既存駐車ライン引き直し		L=14.5m	1.0	式			
	舗装機械運搬			1.0	式			
	計							





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1.	直接仮設工事							
	外部足場(手すり先行方式)		枠組、建地600、12m未満 架払手間、運搬共	1,268	m <sup>2</sup>			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用	163	m			
	内部足場(脚立並列)			40.2	m <sup>2</sup>			
	防音養生シート張り 飛散防止用			1,268	m <sup>2</sup>			
	高所作業車		作業床高 12m	1.0	台・日			
	内部足場工事		簡易型移動式足場	1.0	式			
	計							

米 子 市

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2.	建物とりこわし							
	<体育館>							
	基礎コンクリート解体		根切、埋め戻し含む 大型ブレーカー・圧砕機併用 積込共	92.8	m <sup>2</sup>			
	土間 " "		大型ブレーカー・圧砕機併用 積込共	35.5	m <sup>2</sup>			
	RC躯体 " "		圧砕機主体 積込共	141.0	m <sup>3</sup>			
	S造建物上屋解体		50~75kg/m <sup>2</sup> 屋根・外壁共	949.0	m <sup>2</sup>			
	内部造作撤去		設備換気扇・ダクトを含む	993.0	m <sup>2</sup>			
	床・ビニルタイル撤去		アスベスト含有	60.6	m <sup>2</sup>			
	天井・大平板撤去		アスベスト含有	40.2	m <sup>2</sup>			
	盛土撤去		(埋め戻しに流用)	100.0	m <sup>3</sup>			
	排水管撤去		HP 150Φ	45.4	m			
	"		HP 200Φ	63.2	m			
	"		VP40Φ	5.8	m			
	"		VP 50Φ	7.5	m			
	"		VP 65Φ	3.2	m			
	次頁へ続く							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	排水管撤去		VP 100Φ	14.2	m			
	〃		VP125Φ	18.1	m			
	〃		VU 150Φ	7.4	m			
	給水管撤去		SGP-VA15	18.7	m			
	〃		SGP-VA15	5.3	m			
	〃		SGP-VA15	6.2	m			
	〃		SGP-VA25	40.3	m			
	発生材積込み		がれき類 機械	29.6	m3			
	〃		仕上げ材.木材.他 機械	169.0	m3			
	計							

米 子 市



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
①	電気設備解体工事							
	架線撤去(DV)		DV-3R 30mm <sup>2</sup>	1.0	径間			
	600V絶縁電線撤去		38mm <sup>2</sup> × 1本 再利用しない	11.0	m			
	引込開閉器盤撤去		露出型	1.0	面			
	分電盤 撤去		鋼板製 埋込型	1.0	面			
	HID灯 撤去		パイプペンダント 400W以下 再利用しない	25.0	個			
	蛍光灯 撤去		露出形 FL 40W ×2 再利用しない	2.0	個			
	蛍光灯 撤去		露出形 FL 40W ×1 再利用しない	6.0	個			
	蛍光灯 撤去		埋込形 FL 20W ×4 再利用しない	1.0	個			
	蛍光灯 撤去		露出形 FL 20W ×2 再利用しない	1.0	個			
	蛍光灯 撤去		露出形 FL 20W ×1 再利用しない	1.0	個			
	蛍光灯 撤去		露出形 FL 15W ×1 再利用しない	8.0	個			
	誘導灯 撤去		露出形 FL 40W ×2 ガード付 再利用しない	5.0	個			
	タンブラスイッチ撤去(連用形)		1P10A×1	8.0	個			
	次頁へ続く							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	タンブラスイッチ撤去(連用形)		1P10A×2	1.0	個			
	タンブラスイッチ撤去(連用形)		1P10A×1,PL×1	1.0	個			
	タンブラスイッチ撤去(連用形)		1P10A×2,PL×1	5.0	個			
	タンブラスイッチ撤去(連用形)		3W10A×1	2.0	個			
	タンブラスイッチ撤去(連用形)		1P10A×1,3W10A×1	1.0	個			
	防水スイッチ撤去		3W10A×1	1.0	個			
	コンセント撤去		連用形2P15A×1	1.0	個			
	コンセント撤去		連用形2P15A×2	8.0	個			
	コンセント撤去		2P20A×1(プラグ共)	1.0	個			
	防水コンセント撤去		2P15A×3	1.0	個			
	保安器函 撤去		5P 埋込型	1.0	面			
	電話機類撤去		はとめプレート 撤去	1.0	個			
	スピーカージャック 撤去			2.0	個			
	スピーカー 撤去		ソノラインスピーカ 20W カート付	2.0	個			
	スピーカー 撤去		壁掛型スピーカ 5W カート付	2.0	個			
	次頁へ続く							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	時計 撤去		壁掛型 ガード付	1.0	個			
	火災報知設備撤去(受信機)		P型2級 5回線	1.0	面			
	火災報知設備撤去		電鈴 撤去	2.0	個			
	火災報知設備撤去		試験器 1個用 撤去	1.0	個			
	火災報知設備撤去		総合盤 撤去 感知器×2収納	2.0	個			
	火災報知設備撤去		スポット形感知器 撤去	4.0	個			
	電柱撤去(機械)		コンクリート柱 9m 撤去	1.0	本			
	支線撤去		22mm2 - 30mm2	1.0	ヶ所			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
②	機械設備解体工事							
	(冷暖房設備)							
	ルームエアコン室外機撤去		2.0kW	1.0	台			
	ルームエアコン室内機撤去		壁掛型 2.0kW	1.0	台			
	(衛生器具設備)							
	和風便器撤去		タンク式 再使用しない	3.0	組			
	紙巻器撤去			3.0	個			
	小便器撤去		洗浄弁式床置小便器 再使用しない	3.0	組			
	洗面器撤去		水栓1個、水栓2個 再使用しない	3.0	組			
	化粧棚撤去		陶器製 再使用しない	7.0	個			
	鏡撤去		再使用しない	7.0	枚			
	掃除流し撤去		バック付き掃除流し 再使用しない	2.0	組			
	手はつり(溝はつり)		鉄筋コンクリート 100×100mm	5.0	m			
	次頁へ続く							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(給水設備)							
	HIVP撤去		地中配管 50A	1.0	m			
	HIVP撤去		地中配管 25A	25.0	m			
	HIVP撤去		地中配管 20A	1.0	m			
	SGP-VA撤去		地中配管 25A	11.0	m			
	水栓類撤去		13A	6.0	個			
	量水器取外し		25A	1.0	個			
	RC製ボックス撤去		内寸550×300×400H	1.0	式			
	縞鋼板蓋撤去		750×500×4.5t (取手13φ×100W)	1.0	枚			
	給水本管閉栓工事			1.0	式			
	アスファルトはつり復旧		(仮復旧・本復旧共)	1.0	式			
	掘方埋戻し			1.0	式			
	(排水設備)							
	HP撤去		地中配管 250A	2.0	m			
	次頁へ続く							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	VP撤去		地中配管 100A	24.0	m			
	VP撤去		地中配管 50A	2.0	m			
	配管止め		250A	1.0	か所			
	キャップ止め		100A	1.0	か所			
	塩ビ製インバート柵撤去		100×φ350×300H 90L (レジコン)	1.0	個			
	塩ビ製インバート柵撤去		100×φ350×340H 90Y (レジコン)	1.0	個			
	塩ビ製インバート柵撤去		100×φ350×370H 90Y (レジコン)	1.0	個			
	インバート汚水柵撤去		350×350×450H (MHB350)	1.0	個			
	インバート汚水柵撤去		450×450×560H (MHA450)	1.0	個			
	インバート汚水柵撤去		450×450×730H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		450×450×240H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		500×500×330H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		500×500×370H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		500×500×390H (RC450)	1.0	個			
	会所柵撤去		500×500×410H (RC450)	1.0	個			
	次頁へ続く							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	会所柵撤去		500×500×450H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		500×500×530H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		500×500×590H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		450×450×300H (MHA300)	1.0	個			
	会所柵撤去		450×450×360H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		450×450×420H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		500×500×490H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		500×500×590H (MHA450)	1.0	個			
	会所柵撤去		500×500×620H (MHA450)	1.0	個			
	掘方埋戻し			1.0	式			
	(ガス設備)							
	ガスコック撤去		15A	1.0	個			
	小 計							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	外構撤去工事							
	カッター入		アスファルト面	106.0	m			
	アスファルト撤去			14.0	m <sup>3</sup>			
	路盤材撤去			41.9	m <sup>3</sup>			
	コンクリート撤去		駐輪場基礎、土間	4.1	m <sup>3</sup>			
	U字溝撤去			4.5	m			
	鋼製グレーチング撤去			4.5	m			
	花壇CBt120 撤去		1段 積み込み共	14.8	m			
	駐輪場上屋撤去			14.7	m <sup>2</sup>			
	低木撤去		H=600,W=800	2.0	株			
	発生材積み込み		コンクリート 機械	4.3	m <sup>3</sup>			
	〃		金属 人力	2.9	m <sup>3</sup>			
	〃		アスファルト、路盤材	55.9	m <sup>3</sup>			
	〃		生木	0.9	m <sup>3</sup>			
	計							



工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
b)-4	解体工事発生材運搬費							
b)-4-1	体育館解体工事発生材運搬費			1	式			
b)-4-2	体育館解体工事設備発生材運搬費			1	式			
b)-4-3	外構撤去発生材運搬費			1	式			
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)-4-1	体育館解体工事発生材運搬費							
	<体育館>							
	発生材運搬(DID区間あり)		コンクリート 5.5km以下	265.0	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		がれき類 9.5km以下	29.6	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		石こうボード 9.5km以下	3.6	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		木材類 5.5km以下	72.7	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		陶磁器類 9.5km以下	1.2	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		アスベスト含有材(VT.大平板)	0.3	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		廃プラスチック 9.5km以下	18.9	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		金属類 5.5km以下	72.4	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		スクラップ (鉄骨)	62.8	t			
	小 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)-4-2	体育館解体工事設備発生材運搬費							
	発生材運搬(DID区間あり)		コンクリート(電柱含む) 5.5km以下	3.7	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		蛍光管・HIDランプ・蓄電池	1.0	車			
	発生材運搬(DID区間あり)		衛生陶器・鏡					
	発生材運搬(DID区間あり)		アスファルト					
	発生材運搬(DID区間あり)		金属(器具・盤)					
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)-4-3	外構撤去発生材運搬費							
	発生材運搬(DID区間あり)		コンクリート類 5.5km以下	4.3	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		がれき類 9.5km以下	0.4	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		アスファルト、路盤材 5.5km以下	55.9	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		生木 15.5km以下	0.9	m3			
	発生材運搬(DID区間あり)		金属類 5.5km以下	2.9	m3			
	計							



工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
c)-1	改築工事分							
	体育館建設発生土処分			468	m3			
	外構工事発生土処分			7.1	m3			
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
c)-2	解体工事分							
	<体育館)							
	発生材処分		コンクリート	609.0	t			
	発生材処分		がれき類	29.6	m3			
	発生材処分		石こうボード	3.6	m3			
	発生材処分		木材類	40.0	t			
	発生材処分		陶磁器類	1.2	m3			
	発生材処分		アスベスト含有材(VT.大平板)	0.5	t			
	発生材処分		廃プラスチック	18.9	m3			
	スクラップ控除		スクラップ 鉄くず ヘビー H3	16.0	t			
	スクラップ控除	鉄骨	スクラップ 鉄くず ヘビー H2	62.8	t			
	スクラップ控除		アルミくず	3.0	t			
	スクラップ控除		ステンレスくず	50.0	kg			
	次頁へ続く							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	<外構>							
	発生材処分		コンクリート	10.5	t			
	発生材処分		がれき類	0.4	m3			
	発生材処分		アスファルト	25.2	t			
	発生材処分		路盤材	62.9	t			
	発生材処分		生木	0.90	m3			
	スクラップ控除		スクラップ 鉄くず ヘビー H3	0.6	t			
	<電気設備>							
	発生材処分		コンクリート(電柱)	0.5	t			
	発生材処分		蛍光管	5.6	kg			
	発生材処分		HIDランプ	6.8	kg			
	発生材処分		蓄電池 (ニッケル、カドミウム)	5.4	kg			
	スクラップ控除		金属(器具、盤)	0.5	t			
	次頁へ続く							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	<機械設備>							
	発生材処分		廃プラ	0.5	m3			
	発生材処分		衛生陶器、鏡	0.2	m3			
	発生材処分		アスファルト	0.2	t			
	発生材処分		コンクリート	8.1	t			
	スクラップ控除		金属類	0.5	t			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(共通仮設費積上分)							
	仮囲い		波型亜鉛鉄板H1800	192.0	m			
	キャスターパネルゲート		W6000×H4500	2	か所			
	仮設鉄板敷			55.7	m <sup>2</sup>			
	敷地整地			1	式			
	交通誘導員			180.0	人			
	VOC測定調査		完成時 アリーナ2箇所	1	式			
	A型バリケード			1	式			
	駐車区画ロープ(スポーツ広場)		設置・撤去共	1	式			
	計							



## 1 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適性化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い同指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。
- (5) 共同企業体が工事を請け負う場合、構成員による下請けは行わないこと。

## 2 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
  - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
  - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。
- (5) 工事に使用する資材については、極力有害性VOC（揮発性有機化学物質）発生量の少ないものとするよう努めること。

## 3 工事の安全確保について

- (1) この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。
- (2) 労働安全衛生法第59条、第60条の2に定める安全衛生教育を実施するほか、工事着手後、作業員全員の参加により、月当たり半日以上時間を割り当て、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施するものとし、施工計画書に実施項目について記載するものとする。
- (3) この契約に係る工事の施工中に事故が発生した場合は、事故報告書を提出すると共に、建設工事事務データベースの「事故報告書」についても速やかに提出するものとする。

## 4 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 施工現場の快適性を高めるため、排出ガス対策型建設機械の使用に努めること。

## 5 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

## 6 ダンプトラック等、による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込まないようにすること。
- (2) さし枠装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当って、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

## 7 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

## 8 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入並びに証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- (4) 請負業者は、建退共の発注者用の掛金収納書を原則として契約締結後1ヶ月以内に提出しなければならない。

## 9 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請負その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

## 10 労働基準法等の遵守

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

## 11 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

## 12 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

## 13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

## 14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

## 15 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

## 16 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) この工事の受注者が、同一敷地内において工期が重複または継続する工事も受注している場合は、共通費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費等）を調整したもので変更契約する。
- (3) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (4) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (5) 特定フロンの使用の削減に努めること。
- (6) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものであるとしている。
- (7) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

特記事項 [施工条件明示事項]

※ 番号、・に□印のあるものについて適用する。

明示項目	明 示 事 項	条 件
仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる最新の仕様書等によること。 <input type="checkbox"/> 公共建築工事標準仕様書（建築工事編） ・ 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） <input type="checkbox"/> 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） ・ 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）	・ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） ・ 木造建築工事標準仕様書 ・ 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編） ・ 公共住宅建設工事共通仕様書
1 工程	1. 他工事との調整  2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限  3. 関係機関等との協議  4. 工事の指定部分  5. 地下埋設物等の調査  地下埋設物の移設が予定されている場合。	工事名 <u>米子市住吉体育館改築電気設備工事</u> <u>米子市住吉体育館改築機械設備工事</u>  上記工事との連絡及び工程の調整を図ること。 制限される工事 ・ 全般 制限の内容 _____  本工事において、関係法令上必要あれば、関係機関と協議を行うこと。  _____ については、 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日までに完成させること。  ・ _____ は事前調査を行い処理すること。 ・ _____ は調査済である。 ・ _____  移設期間 _____
2 用地	1. 工事用車輛の駐車場	・ 駐車場がないため確保する必要がある。 ・ 敷地内に一部確保できる。 <input type="checkbox"/> 原則として敷地内で確保するものとするが、不足を生じる場合には、別途確保すること。
3 公害対策	1. 施工方法、機械施設、作業時間等の制限  2. 工事の施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合。	内 容 <u>関係法令を遵守すること。</u>  <input type="checkbox"/> 近隣家屋等の <input type="checkbox"/> 事前事後の状況の写真を付して記録し ・ 事後 ( _____ ) 調査を行い、万全を期して施工すること。 ・ 工事概要について住民説明を行うこと。 ・ 近隣住民からテレビ受信障害及び工事に伴う損害が報告された場合、直ちに監督員等に連絡すると共に、市が行う対応等に協力すること。
4 安全対策	1. 交通安全施設等の指定	<input type="checkbox"/> 一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。 <input type="checkbox"/> 交通整理の必要日数 _____ 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計 _____ 名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計 <u>180</u> 名（交代要員[有・ <input type="checkbox"/> 無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分に行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置していることとみなす。
5 工事用道路	1. 一般道路を搬入路として使用する場合。 ・ (7) 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等に制限がある場合。 ・ (イ) 搬入路の使用後及び使用後の処置が必要である場合。  2. 仮道路を設置する場合	<input type="checkbox"/> 運搬路及び周辺敷地並びに工作物に対し損傷を与えないよう予防措置を講じ、また損傷を与えた場合は、速やかに原形に復すこと。 ・ 制限の内容 _____  ・ 処置の内容 _____  ・ 幅員 _____ m ・ 延長 _____ m ・ 切込砕石 厚 _____ cm ・ その他 _____ ・ 工事終了後の処置 _____

明示項目	明示事項	条件
<p>6 仮設備</p>	<p>1. 仮囲い等の範囲、構造</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事範囲をバリケード等により明確にすること。</li> <li>・ 敷地周囲に仮囲いを設置し、その施工範囲、仕様等は図示による。</li> <li>・ 山留めは _____ 工法とし、その施工条件は図示による。</li> <li>・ 各工事共通の揚重機械として _____ を設置しその施工条件は図示による。</li> <li>・ 敷地周辺の _____ 進入路 部分を鉄板敷きにより養生し、その施工範囲、仕様等は図示による。</li> <li>・ その他労働安全衛生法に基づく仮設備</li> </ul>
<p>7 建設副産物の処理</p>	<p>1. 建設発生土の処理                      ・ (ア)他工事等流用                      ・ (イ)建設技術センター                      ・ (ウ)民間残土受入地</p> <p>2. 分別解体等</p> <p>3. 再資源化施設への搬出                      (施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯)                      (受入れ条件)</p> <p>4. 最終処理等</p> <p>5. 産業廃棄物処理</p> <p>6. 産業廃棄物の処理に係る税</p>	<p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ 工事現場に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内のセンター事業所に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。                      なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当り _____ 円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は 米子 市・町・村 夜見町 地内の (有)小倉興産残土処分場 (片道運搬距離 15.5 km以下) するものとする。なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当り 1,200円を (有)小倉興産 _____ に支払うこと。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。なお、その費用を見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。                      再資源化施設業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。                      なお、再資源化施設への搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 _____ 米子 市・町・村 夜見町 地内の (有)大成商事 (運搬距離 5.5 km以下)、費用 1 t 当たり 1,000 円                      アスファルト塊 _____ 米子 市・町・村 夜見町 地内の (有)大成商事 (運搬距離 5.5 km以下)、費用 1 t 当たり 1,500 円                      建設発生木材 _____ 米子 市・町・村 夜見町 地内の (有)大成商事 (運搬距離 5.5 km以下)、費用 1 t 当たり 12,000 円                      その他 ( ) _____ 市・町・村 _____ 地内の (運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当たり _____ 円</p> <p>8時～17時(平日)                      ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。                      イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。                      ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm以下、長さ _____ m以下であること。                      エ 2次公害発生の恐れのある物質(廃油等)を含まないこと。</p> <p>_____ については、_____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出(片道運搬距離 _____ km)を想定し、その費用として 1 t 当り _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。                      産業廃棄物処理業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>建設工事等から生じる廃棄物の処理については、関係法令を遵守すること。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、1t 当たり 1,000 円見込んでいる。</p>
<p>8 建設副産物の使用</p>	<p>1. 建設発生土の使用</p> <p>2. 再生資源の使用</p>	<p>_____ 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>ア Co雑割材は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>ウ ・再生クラッシャーラン [規格：Rcc-40] は、使用箇所： 図示 _____ に使用する。                      ・再生コンクリート砂 [規格：RS- ] は、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>エ 再生加熱アスファルト混合物 [規格： ] は、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>オ その他再生資材 [資材名： ] [規格： ] は、使用箇所： _____ に使用する。</p>

明示項目	明 示 事 項	条 件
9 支 障 物 件	1. 地上、地下等に占用物件等の工事支障物件が存在する場合。	移設・撤去 防護等の方法 _____ _____ _____
10 濁 処 理	1. 排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	工法 処理の方法 放流先
11  そ  の  他	<p>1. 工事実績情報の登録</p> <p>2. 支給材料及び貸与品がある場合</p> <p>3. 工所用電力等を指定する場合</p> <p>4. 景観への配慮</p> <p>5. そ の 他</p>	<p>工事請負代金額500万円以上の工事について、受注時は工事契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は完成後10日以内に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し、監督員に確認を受けた後、(財)日本建設情報総合センターにインターネット等により登録するとともに、同センター発行の「登録内容確認書」を監督員に提出するものとする。但し、工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事については、受注・訂正時のみ登録するものとする。</p> <p>品 名 _____ 数 量 _____ 品質、規格又は性能 _____ 引渡場所 _____ 引渡時期 _____</p> <p>内 容 _____</p> <p>ア 本工事は、景観法に基づく通知対象行為である。 イ 通知対象行為の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事の施工に際し、住民説明会を開催する予定であるので協力すること。</li> <li>・近隣住民等に対し安全及び騒音振動対策を十分に講じること。</li> <li>・契約図書の作成は、落札者において行うこと。</li> <li>・アルミニウム製建具の製造所は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」の評価名簿に記載されている製造所とすること。</li> <li>・当該営繕工事の予定価格は、材料及び労務単価を見直した平成29年度営繕工事設計標準単価(平成30年3月改訂版)により算出しております。</li> <li>・試運転に伴う本受電後の電力基本料金及び電気工作物保安管理費は、落札者において負担すること。</li> <li>・本工事に於いて適用する標準仕様書などの各基準について、改定により最新版が存在する場合は、監督員と協議を行い施工すること。</li> <li>・交通誘導員の単価については、警備業法に規定する警備員を配置するものとして、国土交通省による公共工事設計労務単価に警備会社が必要とする諸経費を含む費用を見込んでいる。なお、直接的及び恒常的な雇用関係にある自社の従業員で対応する場合は監督員と協議を行うこと。(単価は公共工事の積算に用いるものであり、下請契約に係る労務単価や雇用関係による労働者への支払い賃金を拘束するものではない。)</li> <li>・設計図書に記載のある「米子市建設部建築住宅課」を「米子市都市整備部営繕課」と読み替えるものとする。</li> </ul>